



CMX 分析サービスのライセンス要件

拡張ロケーション サービスはリリース 7.4 で導入され、CMX 分析サービスおよびモバイル コンシェルジュ サービスが含まれます。リリース 7.4 から、ロケーションおよび拡張ロケーション サービスでは AP ベース ライセンスがサポートされます。これに対応するため、新しい L-LS ライセンスがリリース 7.4 で導入されました。

Cisco MSE 3355 では、Cisco MSE ロケーション サービスまたは拡張ロケーション サービスに対して最大 500 個のアクセス ポイントをサポートします。Cisco MSE 仮想アプライアンスは、サーバリソースに応じて、最大 1,000 個のアクセス ポイントをサポートします。

エンドポイントのサポートには変更はなく、MSE 3355 は 25000 個をサポートし、ハイエンド仮想アプライアンスでは 50000 個をサポートします。すべてのライセンスは追加できます。

